

令和六年度 新規採用予定職員研修会

東部支部

月 日 令和七年一月二十六～二十七日

会 場 エスプラットフジスパーク

参加者 四二名

今年度は、富士市にありますエスプラットフジスパークでの初めての開催となりました。常葉大学の跡地を利用した研修施設で景観も素晴らしい場所での開催でした。

まずは体育館にて開会式、室内交流を行いました。室内交流では研修期間の行動を共にする六つの班で室内オリンピックと題して、いくつかの競技を行いグループ内でのチームワークを高めました。

食事はビュッフェ方式で、スポーツ団体の利用も多い施設なので栄養バランスの考えられた食事でした。同じタイミングで宿泊していたインドネシアのアンダーニーの女子サッカー代表の方たちのために、ハラールの札が置いてある料理も並んでいました。

午後は「保育者とし

てのあり方・服務接遇」として、コーチングネットワーク土方良子氏の講義を行いました。四月最初の表情・声があなたのイメージになる。いつ誰が見ても分かる文章を正しく書く。相手の話を聞いていない時、正しく伝えていない時にトラブルが起きる等のお話をとても分かりやすく、ペアワークを交えながら、教えていただきました。

次に、フジ社会保険労務士法人の小豆川善久氏による「労務・ハラスメントについて」の講義を行いました。ハラスメントの動画も交えながら、どんなときにハラスメントが起こるのか。どんなことがハラスメントなのか等のお話をいただきました。

夕食後は実行委員長（鈴木）がグループワークを行いました。一日の振り返りとレクリエーションゲームを通じて「職員連携」や「伝えることの難しさ」について考えながら研修生の交流を主に楽しみました。

二日目は、壮大な富士山、茶畑の素晴らしい環境の中で、気持ち良い散歩からスタートしました。

最初の講義は、浜松こどもとメディアリテラシー研究所の長澤弘子氏による「SNS利用時の倫理的な判断と行動の重要性について」でした。自分の情報を守つていただけの今から、これからは人の情報・園の情報を守るということになつていく等、今後の心の持

ちようや想像力の大切さ等を学びました。

昼食後、静岡県保育

連合会土山雅之会長に「保育園・認定こども園にとって一番大切なこと・保育所認定こども園の使命と役割」として、保育を取り巻く日本の現状や子どもの発達に適切な環境について、保育連合会の活動について、最近の保育界の動向等のお話をいただきました。

最後の講義は、しいの木保育園園長名倉喜美江氏から「あなたにとつて一番大切なこと・保育者の使命と役割」について、保育士会の組織や、保育者としての心のありよう等のお話をいただきました。

閉会式では、青野貴芳支部長より有機的統合理論から感じた気づきのお話を交えながら研修生へのエールが送られ閉会しました。

全体として、学生から社会人へのギアチエンジ、社会人としての心の持ちようの講義で、研修中には多くのグループ討議があり研修生同士の交流、横のつながりが育まれました。終わりに、講師の先生方や実行委員の皆様、施設スタッフの皆様にご協力いただき新規採用予定者等職員研修会が無事に終了できましたことを感謝申し上げます。

実行委員長 まりあ保育園

園長 鈴木久敬

午後は「保育者とし



中部支部

月 日 令和七年一月十八日～十九日
会 場 焼津青少年の家
参 加 者 六二名

今年度も焼津青少年の家にて、一泊二日の

日程で新規採用予定者研修会を行いました。

焼津駅前に八時三十分に集合。順次バスに乗り込み出発。焼津青少年の家に着き待つていた実行委員に促され荷物を置き九時から入所式、開講式が始まりました。

県保連中部支部長の北山茂氏の挨拶、焼津青少年の家の所員さんからのオリエンテーション、研修生決意表明へと続いていきました。

次の班別打合せでは生活指導係が各自の自己紹介、青少年の家の生活の仕方や事前レポートの回収等を行いました。

十時二十分より県保育連合会会長の土山雅之氏より講義一「保育所・こども園等の使命と役割」というテーマで保育所の法的な位置づけ、社会的な使命について講義して頂きました。

十一時十分からは県保育士会会長 吉川慶子氏より講義二「保育者としての役割」というテーマで保育者としての服務規律や危機管理意識、子どもの権利条約等について講義して頂きました。

昼食を班別に頂き休憩の後、十三時より明星保育園の櫻井英世先生の手遊び・歌遊びの

実技指導が体育館にて行われました。手遊びやグループに分かれての体を動かした遊びを取り組み、研修生たちも実行委員も楽しく実技を行いました。

実技が終わった後、五分ずつ程ですが以前この研修に参加し、現在現場で働いている先輩保育士二人に現在の心境や想いを聞かせて頂きました。

十四時四十五分から十六時三十五分まで一から五班と六から一〇班に分かれ片方がチャレンジラリーを行っている間、もう片方は室内で「現場からのアドバイス」を行いました。チャレンジラリーは各班六つのゲームを速さと正確性を両立し時間内にクリアしながら合計得点を競い合いました。

現場からのアドバイスは生活指導係（実行委員の園長・主任先生）が各班に付き講義を聞いて思つたこと・現場に入る前に不安に思つていること云々を一緒に話し丁寧にアドバイスをして頂きました。

十六時五十分から体育館に戻り夕べの集いを行いその後、夕食、休憩（就寝準備含）、入浴となりました。今年度から順番に入浴をしていく十九時三十分から二十一時三十分まで食堂に暖かい飲み物やお菓子を用意し、実行委員と研修生みんなが集うカフェタイムを設けました。講義や実技の時間とは違い和やかな時間を過ごすことが出来ました。

二日目は、七時十分から朝の集いを行い、朝食、記念写真撮影を行いました。

副委員長 有度十七夜山保育園

九時より講義三「子どもと絵本」というテーマで駿河こどものと社高林快晴氏より「絵本の楽しみ方」の講義を受けました。

昼食、部屋の片づけの後、講義四是十三時より土方良子氏より「保育者としてのあり方」の講義を行いました。社会人として、プロとしてやっていくためにとてもになる講義を両氏から頂きました。研修生一人ひとりが自信を持って現場に出ていく指導を頂けたと思います。

閉講式が終了しバスで帰つていく研修生は四月からの職場に向けて希望を持ち、笑顔で帰つていったように思えました。

終わりに、講師の先生方や実行委員の皆様にご協力頂き新規採用予定者研修会が今年度も無事に終了できましたことに感謝申し上げます。



西部支部

月 日 令和七年一月十三日～十四日
会 場 静岡県立三ヶ日青年の家
参加者 八三名

三ヶ日青年の家にて一泊二日の日程で開催となりました。

講義一では静岡県保育士会の野中徹副会長より「保育者としての自覚と責務」というテーマで講義をして頂きました。講義の冒頭「子どもは好きですか?」と野中先生の問いかけに受講生が大きくうなずくと「保育者として合格です。」このやり取りで受講生の緊張も和らぎました。四月から保育のプロフェッショナルとして大きな責任が発生すること、働く上では私たち保育者も幸せであることが大切であることを保育のしおりを基に講義頂きました。

講義二では静岡県保育連合会の土山雅之会長より「保育所・認定こども園の役割と使命」というテーマで講義を頂きました。急激に進む少子化・定員割れ問題などの保育情勢について講義頂きました。

また、保育者の処遇については配置基準の変更や保育者の給与等の処遇改善についてわかりやすく解説頂きました。

講義の最後には自主的に学びスキルアップする事、質問することを恐れない事は保育者・人間として成長するために欠かせない姿勢で

あることを学びました。
午後は恒例となつて施設周辺のウォーキングを行いました。受講生を十一班に分けチェックポイントごとに設けられた課題をクリアしながらのウォーキングでは自然とチームワークが築かれ研修の目的でもある保育者同士の親睦を図る良い機会となりました。

夜には講義三として「子どもと絵本をひらくとき」をテーマに浜松こどものとも社の安田友昭氏より講義をして頂きました。具体的な絵本の選び方や活用方法などを学びました。

また、講義中にはけん玉を披露して頂き遊びの重要性や導入の方法などを学ぶ機会も頂きました。
二日目午前には「現場からのアドバイス」として各班に分かれ、保育者として働くにあたり感じている心配や不安についてグループワークを行いました。研修後のアンケートからも不安の軽減や自分一人だけが抱える課題ではない事を共有することで四月から勤務する準備が整えられたのではないかなどと思いました。

講義四では「社会人として大切なこと」、「人間関係と服務接遇」というテーマでコーチングネットワーク静岡代表の土方良子氏より講義を頂きました。

グループワークを中心に表情や目線、声のトーンなど保育現場において「不快の種をまかない」人間関係を築く上で大切なことを学

ぶ機会になりました。

講義五で

は「SNS利用時の倫理的な判断と行動の重要性」を

テーマに浜松子どもとメデ

イアリテラシー研究所の長澤弘子氏に講義を頂きました。社会人として園に所属している背景

を自覚しSNSによる情報発信によって起こり得ることを想像する事、

発信する事については自分で考え決める「自己責任」が伴う事を改めて学ぶ機会となりました。

今回の研修では一日目の夕方から施設周辺地域の停電に伴い、講義時間の調整、照明や暖房設備が使用できないなどの経験をしました。講義の一部が実施できない大変残念な結果となりましたが、受講生や実行委員のご協力により無事研修会を終えたことに感謝申上げます。

実行委員長 豊田みなみ保育園

園長 宮城 翔太

